

●生活・法律相談は

◆市議会議員 いぬい紳一郎 (7159) 2773  
 ◆市議会議員 小田桐たかし (7154) 0878  
 ◆市議会議員 徳増きよ子 (7148) 6871  
 ◆市議会議員 植田 和子 (7154) 0288

日本共産党中央委員会 <http://www.jcp.or.jp/>  
 日本共産党流山市議団 <http://www.nagareyama-jcp.jp/>

●サラ金、交通事故、遺産相続、借地借家、教育、医療、年金、住宅、パート労働、介護、その他、困ったこと、わからないこと、どんなことでも気軽ににおよせ下さい。

# 流山民報

2013年新春号  
 第175号  
 編集発行人  
 日本共産党流山市議団  
 流山市加4-1688  
 TEL/FAX (7157) 6140  
 E-Mail : kfbkd645@ybb.ne.jp

## 国保料、保育料「値上げしない」と約束させました

# 今年もくらしを守ります

# 日本共産党



おおたかの森駅自由通路で  
 第3回目の反原発流山抗議行動=12月21日(金)

2013年 新春のつどい  
 1月19日(土)

午後1時半開会  
 流山市生涯学習センター(ホール)  
 千葉県知事予定候補 三輪定宣氏  
 主催:日本共産党流山市委員会、日本共産党流山市後援会

## 2013年

# 迎春



国民の期待を裏切った  
 民主党政権に厳しい審判

年末の総選挙は、自公が320を超える議席を獲得し、自公政権が復活する結果に。民主党政権の失政に対する国民の怒りがもたらしたものです。日本共産党は改選議席を一つも譲らず、議席後退させるといふ残念な結果でしたが、流山市は船橋市に続く県内2番目の得票率でした。今年も、消費税増税中止、即時原発ゼロ、TPP反対など、国民の願い実現に奮闘する決意です。

「国防軍の創設」をかかげた自民党が勝利し、『朝日』の調査で、自民、維新、みんなの議員9割超が改憲派であることが明らかになりました。しかし、自民党の比例票は、

「国防軍の創設」をかかげた自民党が勝利し、『朝日』の調査で、自民、維新、みんなの議員9割超が改憲派であることが明らかになりました。しかし、自民党の比例票は、

## 3月 知事選

# 子どもたちの瞳輝く千葉県を

文科省の調査で「いじめ」発生件数が全国2位の千葉県。「道徳教育」を推進する森田知事ですが、教師を増やし、子どもに寄り添う学校にするための少人数学級は遅々として進みません。特別養護老人ホームや医師・看護師数など、教育、福祉、医療は軒並み全国最低クラス。3月には知事選挙がありま

す。日本共産党は「憲法がいきる明るい千葉県をつくる会」と力を合わせ、**県政改革の3つのプラン**

- 一、千葉から原発ゼロの発信を
- 二、地域から経済と雇用立て直す
- 三、競争教育を転換し子どもが輝く千葉県を

の実現に力をつくします。

## 2012年実績

- 一般家庭・民有地も含めた放射能除染の実施
- 市内農産物及び給食食材に対する放射能測定の実施
- 学校等58ヶ所への防災無線個別受信機を設置
- 水道料金の値下げ。開栓・閉栓手数料の廃止
- 駅前自転車駐輪場の管理・運営を、シルバー人材センターに委託復活
- 高齢者外出支援サービスの予算拡充。難聴者にやさしい磁気ループ設置へ検討約束
- 東武鉄道の踏切拡幅実現
- 学校の吹奏楽部にある楽器の更新・修繕を促進
- 市民参加条例における市民参加の対象範囲を広げる修正実現
- 市長が記者会見時にキーセットを振る舞う予算の執行停止など

全有権者の16%。憲法改正が国民に支持されているわけはありません。「今こそ共産党のがんばり時」と激励が寄せられています。日本共産党は、戦争体験者から若者まで幅広い市民と連携し、「九条の会」などとともに憲法を守る運動をすすめます。

12月議会で、戦前の「戒厳令」を思い起こさせる「緊急事態基本法の早期制定を求める陳情」が審議され、自民、民主、みんなの賛成で採択されました。日本共産党が反対討論し、社民、公明も反対しました。

「緊急事態基本法早期制定を求める陳情」に反対



# 市内小中学校 施設充実を



市議会議員  
いぬい紳一郎



市議会議員  
小田桐たかし



市議会議員  
徳増きよ子



市議会議員  
植田 和子

## おおたかの森地域 1500人の小中併設校計画

## 超マンモス校

### 学校生活への影響も…

マンモス校の弊害は、一人ひとりの子どもに、その成長にあつた行き届いた教育が出来ないことです。各地でその弊害が指摘され、解消に努めてきました。学校の流れは小規模校です。それなのに流山市は、マンモス校を今やるのでしょうか。とても、子どもを大切に市政とは言えません。

### 併設校で膨らんだ予算 学校用地は無償提供を

「学校建設に何故118億円も!?」市民の間に疑問が広がっています。「併設校で12億円安くなった」と市長は強調しますが、建設費は40億円から78億円に大幅増に。市有地を私立学校やマンションに安く貸し出す一方、新たに巨額な用地購入費をUR(都市再生機構)に投入するというのです。住宅開発で必要となった義務教育施設なので、せめて用地は無償提供を求めるべきです。

## 大規模事業次々… くらしに深刻な影響も

TX沿線巨大開発のゆき 税投入です。さらに総合体づまりは深刻です。赤字補 育館建替えや併設校など大てんのために木地区(県施 規模事業を次々計画。(市施行)で77億円もの市 施策には「予算がない」の

総選挙と同時並行で行われた12月市議会。来年度から始まる「中期実施計画」の策定過程で明らかになった230億円を超える大型公共事業が目白押し。日本共産党市議団は市民の願いを市政に届け、一歩でも前進させる推進力としても、また市政をチェックする監視役としても力を注ぎました。

一点張り。公共料金の値上げも検討されています。人口減少や経済情勢を考慮した見直しが必要ではないでしょうか。

### 負担軽減

## 体育館建替後も料金据え置き 子どもの3ワクチン無料化継続へ

45億円もの総合体育館の建替え計画なのに、将来的な維持管理費等は不明確なままです。党市議団は、誰もが気軽にスポーツできる環境整備を基本に、料金体系は「原則据え置き」と約束させ、維持管理費や稼働率の精査を提起。建替え計画の規模縮小と市内各体育施設の充実を求めました。髄膜炎防止など子どもへの予防接種は「無償化を継続する」と約束させました。

### 願い実現

## 特別支援学級 来年度3校増設へ

「4月から、子どもが入学する学校にも特別支援学級ができる」と聞いて、安心した。子ども一人ひとりを大事にする学校であってほしい——議会後、喜びの声が聞かれました。党市議団は、議会内外で充実・改善を求め取り組み、他市より遅れた特別支援学級が、新たに3小学校で増設されることになりました。

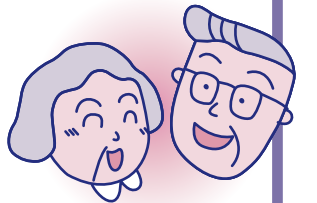
### 放射能

## 『子どもの被災者支援法』の 地域指定求める陳情書採択

「支援法」は、汚染地域から被災者が避難する権利を認め、低線量被ばくから子どもを守るために医療、就学、健康調査などの生活支援を国の責任でおこなうので、昨年6月に国会で成立しました。党市議団は、市民団体とも懇談し、地域指定の要請、健康調査の実施を主張しました。

## 市議会への陳情・請願が 提出しやすくなりました

『請願・陳情の提出期日を他市並みに適切な時期に変更することを求める陳情書』が全会一致で採択。これで、市議会への請願・陳情が提出しやすくなります。4年半前に期日を早めた結果(当時、党市議団は反対)、市民から「陳情を出しづらくなった」との声が寄せられていました。



### 身近な要求実現

## 流山北小に 特別支援学級が実現

いぬい紳一郎



## 西初石3丁目 手押し信号が設置

小田桐たかし



## 向小金小に 特別支援学級が実現

徳増きよ子



## 美原第1公園の水飲み場 排水溝の詰まり改善

植田和子

